



平成 20 年 6 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 5 月 13 日

上場会社名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社 上場取引所 大証ヘラクレス
 コード番号 7707 URL <http://www.pss.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 秀二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 秋本 淳 TEL (047) 303-4800

1. 平成 20 年 6 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)
 (1) 連結経営成績 (百万円未満切捨て) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年6月期第3四半期	2,335 △13.0	△192 —	△299 —	△427 —
19年6月期第3四半期	2,684 5.7	△125 —	△129 —	△181 —
19年6月期	3,698 1.7	△57 —	△65 —	△143 —

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年6月期第3四半期	△9,986 43	— —
19年6月期第3四半期	△4,248 13	— —
19年6月期	△3,357 11	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年6月期第3四半期	4,278	2,369	55.4	55,308 87
19年6月期第3四半期	4,948	2,781	56.2	64,932 30
19年6月期	5,169	2,854	55.2	66,629 42

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年6月期第3四半期	55	△84	△367	1,066
19年6月期第3四半期	—	—	—	—
19年6月期	△51	△123	420	1,478

(注) 19年6月期第3四半期は、キャッシュ・フロー計算書を作成していないため、記載しておりません。

2. 配当の状況

当社は、第3四半期を基準日とした配当は実施しておりませんので記載を省略しております。

3. 平成 20 年 6 月期の連結業績予想 (平成 19 年 7 月 1 日 ~ 平成 20 年 6 月 30 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	3,400 △8.1	△180 —	△270 —	△420 —	△9,803 92

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (4) 会計監査人の関与 : 無

5. 個別業績の概要 (平成19年7月1日 ~ 平成20年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年6月期第3四半期	1,771 △17.0	△187 -	△280 -	△630 -
19年6月期第3四半期	2,133 2.2	△164 -	△178 -	△378 -
19年6月期	2,964 △3.2	△68 -	△91 -	△300 -

	1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭
20年6月期第3四半期	△14,718 22
19年6月期第3四半期	△8,847 83
19年6月期	△7,027 66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年6月期第3四半期	3,872	2,049	52.9	47,839 27
19年6月期第3四半期	4,579	2,608	56.9	60,880 97
19年6月期	4,840	2,696	55.7	62,938 52

6. 平成20年6月期の個別業績予想 (平成19年7月1日 ~ 平成20年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	2,600 △12.3	△220 -	△300 -	△600 -	△14,005 60

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループのバイオ関連事業は、遺伝子やタンパク質に関する解析や診断に利用される自動化機器の製造販売、それらの機器に利用される試薬やプラスチック類などの消耗品の製造販売を行っております。また、当社グループのバイオ関連事業の拡大を目的として、当社技術と提携可能なバイオベンチャー企業を投資領域とした投資事業も営んでおります。

主力製品は、血液や組織細胞などから遺伝子やタンパク質を抽出・精製するための自動化装置であり、当社の特許技術を利用したオリジナル製品群であります。これら製品は、大手企業向けの OEM 販売（相手先ブランドによる販売）を中心に展開しています。主たる OEM 先は、ロシユグループ、キアゲングループ、三菱化学メディエンスグループなどで、ワールドワイドに合計9社に対しOEM製品供給を行っております。

また、近年はOEMばかりではなく、営業強化し自社ブランドによる販売展開にも注力しております。

当中間連結会計期間より、海外の特定得意先に対する売上計上基準について、船積基準から着荷基準に変更しております。当第3四半期もこの影響を受け、従来と同一の基準によった場合と比較し、売上高は112百万円減少しております。

また、ロシユグループ及びキアゲングループ向けのDNA自動抽出装置とともに、アップグレードが予定されており、現在販売中の旧タイプ装置の出荷も低迷いたしました。いずれも当連結会計年度に関する一時的な要因と考えますが、これらのごことを主要因として、売上高は2,335百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

売上総利益は、減収による影響から985百万円（前年同期比9.9%減）となりましたが、前年同期と比べて、円安・ユーロ高を背景とした欧州OEM先への出荷価格の上昇やコストダウン対策が貢献し、利益率は、42.2%と前年同期比1.4ポイントの改善となりました。

一方、販売費及び一般管理費は、前年同期を若干下回る1,177百万円（前年同期比3.5%減）となり、その結果、営業損失192百万円となりました。

その他、営業外損失として為替差損39百万円（中間期末から第3四半期末にかけて円高が進行したことの影響）、製品評価損52百万円などが発生し、経常損失299百万円となりました。

また、すでに当中間連結会計期間に特別損失として計上しております減損損失73百万円や製品評価損25百万円などが影響し、第3四半期純損失427百万円となりました。

取引先別の販売状況は、下表のとおりであります。

	平成19年6月期 第3四半期 (前年同四半期)		平成20年6月期 第3四半期 (当四半期)		対前年同期増減率	参考 平成19年6月期 (通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
ロシユグループ	1,207	45.0	963	41.3	△20.2	1,653	44.7
キアゲングループ	706	26.3	528	22.6	△25.1	1,022	27.7
三菱化学メディエンスグループ	200	7.5	378	16.2	88.2	251	6.8
その他	570	21.2	464	19.9	△18.5	770	20.8
合計	2,684	100.0	2,335	100.0	△13.0	3,698	100.0

ロシユグループとの取引においては、売上計上基準の変更による影響があった他、ロシユグループ、キアゲングループともに、機種バージョンアップが予定されており、現在販売中の旧タイプ装置の出荷が低調に推移したことから、前年同期比で減収となりました。なお、新機種の市場投入は、ロシユグループは今年8～9月頃の予定であり、キアゲングループは4月より出荷が開始されております。

三菱化学メディエンスグループに関しましては、順調な販売拡大となりました。

その他に関しましては、大手臨床検査センター向けの特注システムに関する売上が減少したことが大きく影響しております。

(事業の種類別セグメントの業績)

① バイオ関連事業

当第3四半期のバイオ関連事業は、売上高2,316百万円(前年同期比12.9%減)、営業損失81百万円となりました。

製品区分別の売上高は、下表のとおりであります。

	平成19年6月期 第3四半期 (前年同四半期)		平成20年6月期 第3四半期 (当四半期)		対前年同期増減率	参考 平成19年6月期 (通期)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	%	百万円	%
DNA自動抽出装置等	1,297	48.8	977	42.2	△24.6	1,805	49.3
その他理化学機器	279	10.5	98	4.3	△64.8	293	8.0
その他製品	292	11.0	355	15.3	21.6	401	10.9
商品(プラスチック消耗品)	790	29.7	884	38.2	11.9	1,165	31.8
合計	2,659	100.0	2,316	100.0	△12.9	3,665	100.0

(a) DNA自動抽出装置等

当区分は、当社の特許技術を利用した自動化装置の区分であり、ロシュグループやキアゲングループに供給しているDNA自動抽出装置、三菱化学メディエンスグループに供給している免疫化学発光測定装置の他、当連結会計年度より、自社ブランドによるタンパク質自動精製装置「Purelumn(ピュアラム)」が加わりました。なお、同装置については、GEヘルスケアバイオサイエンス(株)に対し、国内の独占販売契約を結んでおります。

当第3四半期は、売上計上基準の変更に伴う影響と、ロシュグループ及びキアゲングループの新機種との入れ替え時期が迫っていることから、現在販売中の旧タイプの出荷が低調に推移している影響を受け、売上高977百万円(前年同期比24.6%減)となりました。

四半期毎の販売推移は、下表のとおりであります。販売単価は機種により価格帯が異なるため、その影響から変動しているものであります。

(単位：台、千円)

	平成18年6月期		平成19年6月期				平成20年6月期 (当連結会計年度)		
	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
販売台数	275	258	190	231	191	258	113	220	209
販売金額	558,781	531,153	389,197	486,681	421,369	507,934	210,315	383,145	384,498
販売単価	2,031	2,058	2,048	2,106	2,206	1,968	1,861	1,741	1,839

(b) その他理化学機器

当区分は、研究施設や検査センターなどで利用される特注自動化装置、各省庁やその外郭団体などからの受託研究開発事業などの区分であります。

当第3四半期は、売上高98百万円(前年同期比64.8%減)となりました。当区分の売上高は、特注システムの受注動向により大きく変動いたします。前年同期は、大手臨床検査センター向けの特注システムに関する売上が寄与しておりましたが、当第3四半期には、大きく減少いたしました。

(c) その他製品

当区分は、装置メンテナンスやスペアパーツ(交換部品)販売、自社販売のDNA自動抽出装置に使用される遺伝子やタンパク質の抽出・精製の試薬、ソフトウェア開発などの区分であります。

当第3四半期は、売上高355百万円(前年同期比21.6%増)となりました。当区分の売上高は、装置の累計出荷台数に応じて販売拡大が見込める性質があるため、順調な伸長が期待できるものと考えております。

（d）商品（プラスチック消耗品）

当区分は、装置の使用に伴い消費されるティップやカートリッジなど、当社装置に関する専用プラスチック消耗品の区分であります。

当第3四半期は、売上高884百万円（前年同期比11.9%増）となりました。当区分の売上高は、装置の累計出荷台数に応じて販売拡大が見込める性質があるため、順調な伸長が期待できるものと考えております。

②投資事業

当第3四半期の投資事業は、PSSキャピタル(株)が運営するファンドであるバイオコンテンツ投資事業有限責任組合からのファンド管理報酬により、売上高18百万円（前年同期比22.9%減）、営業利益8百万円（前年同期比47.6%減）となりました。

通常、管理報酬は、ファンド運営・管理の性質上、ファンド開始時期（初年度）が最も高く設定されており、第2期以降は一定の割合で減少していくよう設計されております。当該ファンドも第2期に入ったことから、管理報酬が減少したものです。

なお、これまでの投資活動実績は、下表のとおりであります。

投資先（社名）	投資時期	投資金額（千円）
ジェネテイン(株)	平成19年5月	60,000
	平成19年9月（追加投資）	60,000
(株)ハプロファーマ	平成19年8月	30,030
PaGE Science(株)	平成20年1月	22,100
合 計		172,130

ジェネテイン(株)は、富山に本拠地を置く試薬メーカーである(株)ニッポンジーンとのコラボレーションによる新設会社で、当社の自動化技術と(株)ニッポンジーンの試薬開発ノウハウを融合し、新規な検査システムの開発を目指しています。また、当社が販売している試薬の受託製造も行っています。

(株)ハプロファーマは、独自のゲノム解析技術を有しており、臨床サンプル数が少なくても、確実に遺伝体質に結びつく特定の遺伝子を探査できる技術であります。現在、大手製薬メーカーの医薬品開発の効率化を切り口として、販売活動を展開しています。今後、当社の自動化技術との融合を目指していきたいと考えています。また、内閣府・沖縄県主宰のバイオベンチャー支援制度を受け、沖縄県在住の健康長寿者と生活習慣病予備軍を対象に、多くの臨床情報を集めている「バイオバンク沖縄」事業も行っていますので、当社の技術を利用した肥満遺伝子検査などへの展開を図っていきたくと考えております。

PaGE Science(株)は、微生物を利用した土壌汚染の改善（バイオレメディエーション）に関する事業を行う新設会社で、東京農工大学発のバイオベンチャーです。同社とコラボレーションすることにより、当社がこれまで開発してきた土壌中の微生物捕獲に関する技術の実用化を目指したいと考えております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（a）資産

当第3四半期末の資産合計は4,278百万円となり、前連結会計年度末の5,169百万円に比べ890百万円の減少となりました。現金及び預金が583百万円の減少、受取手形及び売掛金が86百万円の減少などにより、流動資産全体で772百万円の減少となりました。固定資産は118百万円の減少となりました。

（b）負債

当第3四半期末の負債合計は1,909百万円となり、前連結会計年度末の2,314百万円に比べ405百万円の減少となりました。短期借入金の200百万円減少などにより、流動負債全体としては246百万円の減少となりました。固定負債は、長期借入金の155百万円減少などにより、158百万円の減少となりました。

（c）純資産

当第3四半期末の純資産合計は2,369百万円となり、前連結会計年度末の2,854百万円に比べ485百万円の減少となりました。当第3四半期純損失427百万円の発生などによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における連結ベースの現金及び預金同等物は1,066百万円（以下「資金」という。）となり、前連結会計年度末の1,478百万円に比べ412百万円の減少となりました。

（a）営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前第3四半期純損失397百万円の発生による資金の減少がありましたが、減価償却費192百万円、減損損失73百万円、売上債権の減少58百万円、仕入債務の増加163百万円などによる資金の増加があり、営業活動によるキャッシュ・フローとしては55百万円の増加となりました。

（b）投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出220百万円、投資有価証券の取得（バイオコンテンツ投資事業有限責任組合への出資）による支出50百万円などによる資金の減少がありましたが、定期預金の減少（払戻と預入の差額）154百万円、投資有価証券の売却による収入29百万円などによる資金の増加があり、投資活動によるキャッシュ・フローとしては84百万円の減少となりました。

（c）財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入100百万円による資金の増加がありましたが、短期借入金の減少200百万円及び長期借入金の返済による支出267百万円による資金の減少があり、財務活動によるキャッシュ・フローとしては367百万円の減少となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年2月8日発表の業績見通しの修正に記載のとおり、当第3四半期はその予想範囲内で推移しておりますので、業績見通しに変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成20年3月31日)		(参考) 前連結会計年度末 (平成19年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		2,014,064		1,869,027		2,452,765	
2 受取手形及び売掛金		879,847		604,389		690,606	
3 たな卸資産		725,915		657,609		658,263	
4 その他		156,665		80,214		184,111	
5 貸倒引当金		△4,740		△2,879		△5,031	
流動資産合計		3,771,751	76.2	3,208,360	75.0	3,980,714	77.0
II 固定資産							
1 有形固定資産	※1						
(1) 建物及び構築物	※2	307,505		281,857		295,476	
(2) 機械装置及び運搬具		174,800		179,655		160,888	
(3) 工具器具及び備品		297,804		216,288		315,188	
(4) 土地	※2	296,302		296,428		297,555	
有形固定資産合計		1,076,413		974,228		1,069,109	
2 無形固定資産		19,739		15,547		18,357	
3 投資その他の資産		80,651		80,632		101,067	
固定資産合計		1,176,804	23.8	1,070,408	25.0	1,188,533	23.0
資産合計		4,948,556	100.0	4,278,769	100.0	5,169,248	100.0
(負債の部)							
I 流動負債							
1 買掛金		430,240		398,178		265,105	
2 短期借入金		200,000		—		200,000	
3 一年内返済予定の 長期借入金	※2	442,092		326,302		338,232	
4 未払法人税等		81,908		30,242		77,995	
5 賞与引当金		21,173		34,188		5,725	
6 その他		163,388		113,970		262,442	
流動負債合計		1,338,802	27.1	902,882	21.1	1,149,502	22.2
II 固定負債							
1 社債	※2	550,000		550,000		550,000	
2 長期借入金	※2	272,144		455,192		611,191	
3 繰延税金負債		4,162		—		2,392	
4 その他		1,703		1,262		1,714	
固定負債合計		828,009	16.7	1,006,454	23.5	1,165,297	22.6
負債合計		2,166,812	43.8	1,909,337	44.6	2,314,799	44.8

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成20年3月31日)		(参考)前連結会計年度末 (平成19年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金		2,041,778	41.3	2,041,778	47.7	2,041,778	39.5
2 資本剰余金		2,508,354	50.7	2,508,354	58.7	2,508,354	48.5
3 利益剰余金		△1,846,378	△37.3	△2,238,071	△52.3	△1,808,244	△35.0
株主資本合計		2,703,753	54.7	2,312,061	54.1	2,741,887	53.0
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価差額金		6,140	0.1	—	—	16,197	0.3
2 繰延ヘッジ損益		△75	△0.0	△11	△0.0	114	0.0
3 為替換算調整勘定		71,880	1.4	57,382	1.3	96,204	1.9
評価・換算差額等合計		77,946	1.5	57,370	1.3	112,516	2.2
III 新株予約権		44	0.0	—	—	44	0.0
純資産合計		2,781,744	56.2	2,369,431	55.4	2,854,448	55.2
負債・純資産合計		4,948,556	100.0	4,278,769	100.0	5,169,248	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	前第3四半期連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)				
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)			
I 売上高			2,684,127	100.0		2,335,064	100.0		3,698,177	100.0
II 売上原価			1,590,199	59.2		1,349,722	57.8		2,126,871	57.5
売上総利益			1,093,928	40.8		985,341	42.2		1,571,305	42.5
III 販売費及び一般管理費	※1		1,219,860	45.5		1,177,671	50.4		1,629,281	44.1
営業損失			125,931	△4.7		192,329	△8.2		57,975	△1.6
IV 営業外収益										
1 受取利息		8,836			10,250			12,565		
2 受取配当金		16			22			39		
3 為替差益		15,605			—			27,250		
4 業務受託収入		—			3,149			—		
5 その他		6,772	31,230	1.1	2,315	15,737	0.7	12,110	51,966	1.4
V 営業外費用										
1 支払利息		17,563			17,859			24,392		
2 為替差損		—			39,853			—		
3 製品評価損		—			52,327			15,290		
4 その他		17,639	35,202	1.3	12,866	122,906	5.3	20,120	59,803	1.6
経常損失			129,904	△4.9		299,499	△12.8		65,812	△1.8
VI 特別利益										
1 投資有価証券売却益		—			10,710			—		
2 固定資産売却益	※2	—			1,004			—		
3 貸倒引当金戻入益		107	107	0.0	1,974	13,689	0.6	84	84	0.0
VII 特別損失										
1 固定資産売却損	※3	30			1,678			5,106		
2 固定資産除却損	※4	140			11,177			535		
3 製品評価損	※5	—			25,835			—		
4 製品保証引当金繰入額		—			—			6,400		
5 減損損失	※6	—	170	0.0	73,045	111,736	4.8	1,789	13,832	0.4
税金等調整前第3四半期 (当期) 純損失			129,967	△4.9		397,546	△17.0		79,560	△2.2
法人税、住民税及び事業税		51,933			30,366			64,207		
法人税等調整額		—	51,933	1.9	△93	30,272	1.3	—	64,207	1.7
第3四半期(当期) 純損失			181,901	△6.8		427,818	△18.3		143,767	△3.9

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年6月30日残高(千円)	2,041,278	2,507,844	△1,664,477	2,884,644
第3四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行(新株予約権等の行使)	500	510		1,010
第3四半期純損失			△181,901	△181,901
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)				
第3四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)	500	510	△181,901	△180,891
平成19年3月31日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△1,846,378	2,703,753

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年6月30日残高(千円)	3,289	△18	40,233	43,504	54	2,928,203
第3四半期連結会計期間中の変動額						
新株の発行(新株予約権等の行使)						1,010
第3四半期純損失						△181,901
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)	2,850	△56	31,647	34,441	△10	34,431
第3四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)	2,850	△56	31,647	34,441	△10	△146,459
平成19年3月31日残高(千円)	6,140	△75	71,880	77,946	44	2,781,744

当第3四半期連結会計期間(自平成19年7月1日至平成20年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年6月30日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△1,808,244	2,741,887
第3四半期連結会計期間中の変動額				
第3四半期純損失			△427,818	△427,818
持分法適用会社増加に伴う減少額(千円)			△2,008	△2,008
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)				
第3四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)			△429,826	△429,826
平成20年3月31日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△2,238,071	2,312,061

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年6月30日残高(千円)	16,197	114	96,204	112,516	44	2,854,448
第3四半期連結会計期間中の変動額						
第3四半期純損失						△427,818
持分法適用会社増加に伴う減少額(千円)						△2,008
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)	△16,197	△126	△38,822	△55,145	△44	△55,189
第3四半期連結会計期間中の変動額合計(千円)	△16,197	△126	△38,822	△55,145	△44	△485,016
平成20年3月31日残高(千円)	—	△11	57,382	57,370	—	2,369,431

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社 (7707) 平成20年6月期第3四半期財務・業績の概況
前連結会計年度(自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年6月30日残高(千円)	2,041,278	2,507,844	△1,664,477	2,884,644
連結会計年度中の変動額				
新株の発行(新株予約権等の行使)	500	510		1,010
当期純損失			△143,767	△143,767
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計(千円)	500	510	△143,767	△142,757
平成19年6月30日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△1,808,244	2,741,887

	評価・換算差額等				新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年6月30日残高(千円)	3,289	△18	40,233	43,504	54	2,928,203
連結会計年度中の変動額						
新株の発行(新株予約権等の行使)						1,010
当期純損失						△143,767
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	12,907	133	55,971	69,012	△10	69,002
連結会計年度中の変動額合計(千円)	12,907	133	55,971	69,012	△10	△73,754
平成19年6月30日残高(千円)	16,197	114	96,204	112,516	44	2,854,448

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		当第3四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第3四半期 (当期) 純損失		△397,546	△79,560
減価償却費		192,187	208,491
減損損失		73,045	1,789
引当金の増加額		20,692	11,655
受取利息及び受取配当金		△10,272	△12,605
支払利息		17,859	24,392
株式交付費		—	67
社債発行費		—	3,319
持分法による投資損失		10,432	15,474
投資有価証券売却益		△10,710	—
固定資産売却益		△1,004	—
固定資産売却損		1,678	5,106
固定資産除却損		11,177	535
売上債権の減少額		58,839	227,204
たな卸資産の増加額		△63,209	△82,652
仕入債務の増加額又は減少額 (△)		163,062	△299,848
その他		71,870	△28,286
小計		138,101	△4,917
利息及び配当金の受取額		10,823	12,272
利息の支払額		△20,733	△21,369
法人税等の支払額		△72,310	△37,274
営業活動によるキャッシュ・フロー		55,880	△51,289

		当第3四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減		154,725	49,061
有形固定資産の取得による支出		△220,815	△154,589
有形固定資産の売却による収入		5,276	33,809
無形固定資産の取得による支出		△3,493	△3,049
投資有価証券の売却による収入		29,506	—
投資有価証券の取得による支出		△50,000	△50,000
その他		336	951
投資活動によるキャッシュ・フロー		△84,463	△123,816
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減		△200,000	200,000
長期借入れによる収入		100,000	300,000
長期借入金の返済による支出		△267,929	△276,682
社債の発行による収入		—	196,681
株式の発行による収入		—	932
財務活動によるキャッシュ・フロー		△367,929	420,931
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△15,574	17,945
V 現金及び現金同等物の増加額		△412,086	263,770
VI 現金及び現金同等物の期首残高		1,478,611	1,214,841
VII 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	※1	1,066,524	1,478,611

(5) 注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

前第3四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年3月31日)	前連結会計年度末 (平成19年6月30日)																																										
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">738,666千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">866,241千円</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">783,803千円</p>																																										
<p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">234,488千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">272,530</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">507,018</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">一年内返済予定の 長期借入金</td> <td style="text-align: right;">100,980千円</td> </tr> <tr> <td>社債</td> <td style="text-align: right;">350,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">149,430</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">600,410</td> </tr> </table>	建物及び構築物	234,488千円	土地	272,530	計	507,018	一年内返済予定の 長期借入金	100,980千円	社債	350,000	長期借入金	149,430	計	600,410	<p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">211,361千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">272,530</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">483,891</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">一年内返済予定の 長期借入金</td> <td style="text-align: right;">62,670千円</td> </tr> <tr> <td>社債</td> <td style="text-align: right;">350,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">86,760</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">499,430</td> </tr> </table>	建物及び構築物	211,361千円	土地	272,530	計	483,891	一年内返済予定の 長期借入金	62,670千円	社債	350,000	長期借入金	86,760	計	499,430	<p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">219,418千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">272,530</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">491,948</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">一年内返済予定の 長期借入金</td> <td style="text-align: right;">104,030千円</td> </tr> <tr> <td>社債</td> <td style="text-align: right;">350,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">125,435</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">579,465</td> </tr> </table>	建物及び構築物	219,418千円	土地	272,530	計	491,948	一年内返済予定の 長期借入金	104,030千円	社債	350,000	長期借入金	125,435	計	579,465
建物及び構築物	234,488千円																																											
土地	272,530																																											
計	507,018																																											
一年内返済予定の 長期借入金	100,980千円																																											
社債	350,000																																											
長期借入金	149,430																																											
計	600,410																																											
建物及び構築物	211,361千円																																											
土地	272,530																																											
計	483,891																																											
一年内返済予定の 長期借入金	62,670千円																																											
社債	350,000																																											
長期借入金	86,760																																											
計	499,430																																											
建物及び構築物	219,418千円																																											
土地	272,530																																											
計	491,948																																											
一年内返済予定の 長期借入金	104,030千円																																											
社債	350,000																																											
長期借入金	125,435																																											
計	579,465																																											

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)																																																												
<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります</p> <table border="0"> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>8,049千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td>253,062</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td>75,912</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>98,147</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>352,993</td></tr> </table> <p>※2 _____</p> <p>※3 固定資産売却損の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>30千円</td></tr> </table> <p>※4 固定資産除却損の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>工具器具及び備品</td><td>140千円</td></tr> </table> <p>※5 _____</p> <p>※6 _____</p>	賞与引当金繰入額	8,049千円	給与手当	253,062	役員報酬	75,912	減価償却費	98,147	研究開発費	352,993	機械装置及び運搬具	30千円	工具器具及び備品	140千円	<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります</p> <table border="0"> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>18,655千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td>194,605</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td>121,870</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>155,058</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>302,938</td></tr> </table> <p>※2 固定資産売却益の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>93千円</td></tr> <tr><td>工具器具及び備品</td><td>911</td></tr> </table> <p>※3 固定資産売却損の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>703千円</td></tr> <tr><td>工具器具及び備品</td><td>974</td></tr> </table> <p>※4 固定資産除却損の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>5,866千円</td></tr> <tr><td>工具器具及び備品</td><td>5,310</td></tr> </table> <p>※5 製品評価損</p> <p>在庫が長期化している自社ブランド製品の一部について、販売見込みが未確定なため、備忘価額まで減額し、当該減少額を製品評価損(25,835千円)として特別損失に計上しました。</p> <p>※6 減損損失</p> <p>当第3四半期連結会計期間において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊休資産</td> <td>機械装置及び運搬具 工具器具及び備品</td> <td>千葉県 松戸市 上本郷</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、事業用資産については、事業の種類別セグメントに基づき、資産のグルーピングを行なっております。</p> <p>遊休状態である機械装置及び運搬具、工具器具及び備品は、将来の使用見込みが未確定なため、帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失(73,045千円)として特別損失に計上しました。その内訳は、機械装置及び運搬具6,155千円、工具器具及び備品66,890千円であります。</p> <p>なお、回収可能価額は、遊休状態であり将来の売却可能性も低いため備忘価額をもって評価しております。</p>	賞与引当金繰入額	18,655千円	給与手当	194,605	役員報酬	121,870	減価償却費	155,058	研究開発費	302,938	機械装置及び運搬具	93千円	工具器具及び備品	911	機械装置及び運搬具	703千円	工具器具及び備品	974	機械装置及び運搬具	5,866千円	工具器具及び備品	5,310	用途	種類	場所	遊休資産	機械装置及び運搬具 工具器具及び備品	千葉県 松戸市 上本郷	<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります</p> <table border="0"> <tr><td>給与手当</td><td>353,468千円</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>1,826</td></tr> <tr><td>支払手数料</td><td>137,118</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td>463,526</td></tr> </table> <p>※2 _____</p> <p>※3 固定資産売却損の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td>5,106千円</td></tr> </table> <p>※4 固定資産除却損の内訳</p> <table border="0"> <tr><td>工具器具及び備品</td><td>535千円</td></tr> </table> <p>※5 _____</p> <p>※6 減損損失</p> <p>当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遊休資産</td> <td>機械装置及び運搬具 電話加入権</td> <td>千葉県 松戸市 上本郷</td> </tr> </tbody> </table> <p>当社グループは、事業用資産については、事業の種類別セグメントに基づき、資産のグルーピングを行なっております。</p> <p>遊休状態である機械装置及び運搬具、電話加入権は、帳簿価額に対し、市場価額が著しく下落しており、今後の使用見込みが未確定なため、回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(1,789千円)として特別損失に計上しました。その内訳は、機械装置及び運搬具1,646千円、電話加入権143千円であります。</p> <p>なお、回収可能価額は、正味売却価額により測定しており、電話加入権については市場価格に基づき算出しております。</p>	給与手当	353,468千円	賞与引当金繰入額	1,826	支払手数料	137,118	研究開発費	463,526	機械装置及び運搬具	5,106千円	工具器具及び備品	535千円	用途	種類	場所	遊休資産	機械装置及び運搬具 電話加入権	千葉県 松戸市 上本郷
賞与引当金繰入額	8,049千円																																																													
給与手当	253,062																																																													
役員報酬	75,912																																																													
減価償却費	98,147																																																													
研究開発費	352,993																																																													
機械装置及び運搬具	30千円																																																													
工具器具及び備品	140千円																																																													
賞与引当金繰入額	18,655千円																																																													
給与手当	194,605																																																													
役員報酬	121,870																																																													
減価償却費	155,058																																																													
研究開発費	302,938																																																													
機械装置及び運搬具	93千円																																																													
工具器具及び備品	911																																																													
機械装置及び運搬具	703千円																																																													
工具器具及び備品	974																																																													
機械装置及び運搬具	5,866千円																																																													
工具器具及び備品	5,310																																																													
用途	種類	場所																																																												
遊休資産	機械装置及び運搬具 工具器具及び備品	千葉県 松戸市 上本郷																																																												
給与手当	353,468千円																																																													
賞与引当金繰入額	1,826																																																													
支払手数料	137,118																																																													
研究開発費	463,526																																																													
機械装置及び運搬具	5,106千円																																																													
工具器具及び備品	535千円																																																													
用途	種類	場所																																																												
遊休資産	機械装置及び運搬具 電話加入権	千葉県 松戸市 上本郷																																																												

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

前第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間 増加株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間 減少株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間末 株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式	42,800	40	—	42,840
合計	42,800	40	—	42,840
自己株式				
普通株式	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加40株は新株引受権の行使による新株の発行によるものであります。

2. 新株予約権に関する事項

区分	新株予約権 の内容	新株予約権 の目的とな る株式の 種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当第3 四半期 連結会計 期間末残高 (千円)
			前連結 会計年度末	当第3 四半期 連結会計 期間増加	当第3 四半期 連結会計 期間減少	当第3 四半期 連結会計 期間末	
提出会社 (親会社)	第5回新株 引受権付無 担保社債	普通株式	216	—	40	176	44
合計		—	—	—	—	—	44

(注) 新株引受権40株の減少は新株引受権の行使によるものであります。

3. 配当金に関する事項

該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間(自平成19年7月1日至平成20年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間 増加株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間 減少株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間末 株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式	42,840	—	—	42,840
合計	42,840	—	—	42,840
自己株式				
普通株式	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

2. 新株予約権に関する事項

区分	新株予約権 の内容	新株予約権 の目的とな る株式の 種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当第3 四半期 連結会計 期間末残高 (千円)
			前連結 会計年度末	当第3 四半期 連結会計 期間増加	当第3 四半期 連結会計 期間減少	当第3 四半期 連結会計 期間末	
提出会社 (親会社)	第5回新株 引受権付無 担保社債	普通株式	176	—	176	—	—
合計		—	—	—	—	—	—

(注) 新株予約権の目的となる株式の数176株の減少は、権利行使期間満了に伴う権利失効によるものであります。

3. 配当金に関する事項

該当事項はありません。

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（7707）平成20年6月期第3四半期財務・業績の概況
前連結会計年度（自平成18年7月1日至平成19年6月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式数				
普通株式	42,800	40	—	42,840
合計	42,800	40	—	42,840
自己株式				
普通株式	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加40株は新株引受権の行使による新株の発行によるものであります。

2. 新株予約権に関する事項

区分	新株予約権 の内容	新株予約権 の目的とな る株式の 種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当連結会計 年度末残高 (千円)
			前連結 会計年度末	当連結会計 年度増加	当連結会計 年度減少	当連結 会計年度末	
提出会社 (親会社)	第5回新株 引受権付無 担保社債	普通株式	216	—	40	176	44
合計		—	—	—	—	—	44

(注) 新株引受権40株の減少は新株引受権の行使によるものであります。

3. 配当金に関する事項

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)	前連結会計年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)
	※1 現金及び現金同等物の期末残 高と連結貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成20年3月31日現在)	※1 現金及び現金同等物の期末残 高と連結貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成19年6月30日現在)
	現金及び預金勘定 1,869,027 千円	現金及び預金勘定 2,452,765 千円
	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 <u>△802,503</u>	預入期間が3ヶ月 を超える定期預金 <u>△974,153</u>
	現金及び現金同等物 <u>1,066,524</u>	現金及び現金同等物 <u>1,478,611</u>

(6) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)

	バイオ関連 事業 (千円)	投資事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	2,659,771	24,356	2,684,127	—	2,684,127
営業費用	2,679,128	8,290	2,687,419	122,640	2,810,059
営業利益又は営業損失(△)	△19,357	16,065	△3,291	(122,640)	△125,931

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品等
バイオ関連事業	DNA自動抽出装置等、その他理化学機器、プラスチック消耗品等
投資事業	ファンド管理報酬

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、119,670千円であり、その主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)

	バイオ関連 事業 (千円)	投資事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	2,316,274	18,789	2,335,064	—	2,335,064
営業費用	2,397,382	10,365	2,407,747	119,646	2,527,394
営業利益又は営業損失(△)	△81,107	8,424	△72,682	(119,646)	△192,329

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品等
バイオ関連事業	DNA自動抽出装置等、その他理化学機器、プラスチック消耗品等
投資事業	ファンド管理報酬

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、116,676千円であり、その主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

4. 海外の特定得意先に対する売上について当連結会計年度より船積基準から着荷基準に変更しております。この変更は、従来、得意先との取引慣行により船積みをもって売上計上していたものをより客観性、確実性の高い着荷基準に変更したものであります。この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較し、バイオ関連事業の売上高が112,803千円減少し、営業損失が54,733千円増加しております。なお、投資事業に与える影響はありません。

5. 法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得した固定資産については、前連結会計年度の下期において改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較し、バイオ関連事業の営業損失は23,184千円増加しております。なお、投資事業に与える影響はありません。

前連結会計年度 (自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日)

	バイオ関連 事業 (千円)	投資事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	3,665,917	32,260	3,698,177	—	3,698,177
営業費用	3,585,404	12,649	3,598,053	158,099	3,756,153
営業利益又は営業損失(△)	80,512	19,611	100,123	(158,099)	△57,975

(注) 1. 事業区分の方法

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社（7707）平成20年6月期第3四半期財務・業績の概況
事業は、市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品等
バイオ関連事業	DNA自動抽出装置等、その他理化学機器、プラスチック消耗品等
投資事業	ファンド管理報酬

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、162,059千円であり、その主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

b. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日）

	日本 (千円)	米国 (千円)	ドイツ (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	2,157,888	144,040	1,808,487	4,110,416	(1,426,288)	2,684,127
営業費用	2,190,858	245,298	1,678,159	4,114,316	(1,304,257)	2,810,059
営業利益又は営業損失(△)	△32,970	△101,257	130,327	△3,900	(122,031)	△125,931

(注) 1. 地域は、国毎に区分しております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、119,670千円であり、その主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

当第3四半期連結会計期間（自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日）

	日本 (千円)	米国 (千円)	ドイツ (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	1,790,488	162,620	1,486,235	3,439,344	(1,104,279)	2,335,064
営業費用	1,848,835	264,654	1,408,445	3,521,935	(994,541)	2,527,394
営業利益又は営業損失(△)	△58,347	△102,034	77,790	△82,591	(109,738)	△192,329

(注) 1. 地域は、国毎に区分しております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、116,676千円であり、その主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

3. 海外の特定得意先に対する売上について当連結会計年度より船積基準から着荷基準に変更しております。この変更は、従来、得意先との取引慣行により船積みをもって売上計上していたものをより客観性、確実性の高い着荷基準に変更したものであります。この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較し、日本の売上高が109,113千円減少し、営業損失が51,043千円増加しております。また、ドイツの売上高が112,803千円減少し、営業利益が3,689千円減少しております。なお、米国に与える影響はありません。

4. 法人税法の改正（（所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号）及び（法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号））に伴い、平成19年4月1日以降に取得した固定資産については、前連結会計年度の下期において改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較し、日本の営業損失は23,184千円増加しております。なお、ドイツ及び米国に与える影響はありません。

前連結会計年度（自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日）

	日本 (千円)	米国 (千円)	ドイツ (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高	2,996,707	233,041	2,574,993	5,804,742	(2,106,564)	3,698,177
営業費用	2,894,636	371,103	2,433,833	5,699,573	(1,943,420)	3,756,153
営業利益又は営業損失(△)	102,070	△138,062	141,159	105,168	(163,144)	△57,975

(注) 1. 地域は、国毎に区分しております

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、162,059千円であり、その主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。

b. 海外売上高

前第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)

	ドイツ	スイス	その他	計
I 海外売上高 (千円)	1,418,659	347,586	184,635	1,950,882
II 連結売上高 (千円)	-	-	-	2,684,127
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	52.9	12.9	6.9	72.7

- (注) 1. 地域は、国毎に区分しております。
 2. その他の区分に含まれる国は、米国、スウェーデン、ノルウェー等であります。

当第3四半期連結会計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)

	ドイツ	スイス	その他	計
I 海外売上高 (千円)	1,011,255	360,978	298,821	1,671,055
II 連結売上高 (千円)	-	-	-	2,335,064
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	43.3	15.5	12.8	71.6

- (注) 1. 地域は、国毎に区分しております。
 2. その他の区分に含まれる国は、米国、スウェーデン、ノルウェー等であります。
 3. 海外の特定得意先に対する売上について当連結会計年度より船積基準から着荷基準に変更しております。この変更は、従来、得意先との取引慣行により船積みをもって売上計上していたものをより客観性、確実性の高い着荷基準に変更したものであります。この変更により、従来と同一の基準によった場合と比較し、ドイツの売上高が112,803千円減少しております。

前連結会計年度 (自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日)

	ドイツ	スイス	その他	計
I 海外売上高 (千円)	2,035,528	465,903	340,693	2,842,125
II 連結売上高 (千円)	-	-	-	3,698,177
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	55.0	12.6	9.2	76.9

- (注) 1. 地域は、国毎に区分しております。
 2. その他の区分に含まれる国は、米国、スウェーデン、ノルウェー等であります。

6. 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	前第3四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		(参考) 前事業年度末 (平成19年6月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	1,666,402		1,351,966		1,951,678	
2 受取手形	7,901		4,739		5,418	
3 売掛金	704,613		598,362		708,327	
4 たな卸資産	719,271		644,077		648,109	
5 その他	97,376		70,826		133,519	
6 貸倒引当金	△748		△629		△772	
流動資産合計	3,194,817	69.8	2,669,342	68.9	3,446,281	71.2
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	235,659		212,312		220,530	
(2) 機械及び装置	31,594		4,486		19,676	
(3) 車両運搬具	686		612		886	
(4) 工具器具及び備品	287,100		209,230		304,115	
(5) 土地	272,530		272,530		272,530	
有形固定資産合計	827,570		699,172		817,739	
2 無形固定資産	19,051		13,601		17,769	
3 投資その他の資産						
(1) 関係会社長期貸付金	—		200,000		—	
(2) その他	538,097		290,543		558,802	
(3) 貸倒引当金	—		△200		—	
投資その他の資産合計	538,097		490,343		558,802	
固定資産合計	1,384,719	30.2	1,203,116	31.1	1,394,311	28.8
資産合計	4,579,536	100.0	3,872,459	100.0	4,840,592	100.0

区分	前第3四半期会計期間末 (平成19年3月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成20年3月31日)		(参考)前事業年度末 (平成19年6月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金	369,817		375,707		241,927	
2 短期借入金	200,000		—		200,000	
3 一年内返済予定の長期借入金	442,092		326,302		338,232	
4 未払法人税等	9,961		3,519		13,290	
5 賞与引当金	21,173		23,032		5,725	
6 その他	101,926		89,261		181,504	
流動負債合計	1,144,970	25.0	817,822	21.1	980,679	20.3
II 固定負債						
1 社債	550,000		550,000		550,000	
2 長期借入金	272,144		455,192		611,191	
3 繰延税金負債	4,162		—		2,392	
4 その他	75		11		—	
固定負債合計	826,381	18.0	1,005,203	26.0	1,163,583	24.0
負債合計	1,971,351	43.0	1,823,025	47.1	2,144,262	44.3
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	2,041,778	44.6	2,041,778	52.7	2,041,778	42.2
2 資本剰余金	2,508,354	54.8	2,508,354	64.7	2,508,354	51.8
3 利益剰余金	△1,948,057	△42.5	△2,500,687	△64.5	△1,870,158	△38.6
株主資本合計	2,602,075	56.9	2,049,445	52.9	2,679,973	55.4
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金	6,140	0.1	—	—	16,197	0.3
2 繰延ヘッジ損益	△75	△0.0	△11	0.0	114	0.0
評価・換算差額等合計	6,065	0.1	△11	0.0	16,312	0.3
III 新株予約権	44	0.0	—	—	44	0.0
純資産合計	2,608,184	57.0	2,049,434	52.9	2,696,330	55.7
負債・純資産合計	4,579,536	100.0	3,872,459	100.0	4,840,592	100.0

(2) 四半期損益計算書

区分	前第3四半期会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)		当第3四半期会計期間 (自平成19年7月1日 至平成20年3月31日)		(参考) 前事業年度 (自平成18年7月1日 至平成19年6月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	2,133,532	100.0	1,771,821	100.0	2,964,446	100.0
II 売上原価	1,342,040	62.9	1,058,697	59.8	1,781,026	60.1
売上総利益	791,491	37.1	713,124	40.2	1,183,420	39.9
III 販売費及び一般管理費	955,495	44.8	900,624	50.8	1,252,205	42.2
営業損失	164,003	△7.7	187,500	△10.6	68,785	△2.3
IV 営業外収益	18,425	0.8	11,724	0.7	33,916	1.1
V 営業外費用	32,985	1.5	104,451	5.9	56,995	1.9
経常損失	178,563	△8.4	280,227	△15.8	91,864	△3.1
VI 特別利益	1,781	0.1	11,762	0.7	1,757	0.0
VII 特別損失	200,145	9.4	359,610	20.3	208,335	7.0
税引前第3四半期(当期) 純損失	376,927	△17.7	628,075	△35.4	298,442	△10.1
法人税、住民税及び事業税	1,927	0.1	2,453	0.1	2,514	0.1
第3四半期(当期)純損失	378,855	△17.8	630,528	△35.5	300,956	△10.2

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期会計期間(自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成18年6月30日残高(千円)	2,041,278	2,507,844	△1,569,202	
第3四半期会計期間中の変動額				
新株の発行(新株予約権等の行使)	500	510		1,010
第3四半期純損失			△378,855	△378,855
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額(純額)				
第3四半期会計期間中の変動額合計(千円)	500	510	△378,855	△377,845
平成19年3月31日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△1,948,057	2,602,075

	評価・換算差額等			新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年6月30日残高(千円)	3,289	△18	3,271	54	2,983,245
第3四半期会計期間中の変動額					
新株の発行(新株予約権等の行使)					1,010
第3四半期純損失					△378,855
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額(純額)	2,850	△56	2,794	△10	2,784
第3四半期会計期間中の変動額合計(千円)	2,850	△56	2,794	△10	△375,060
平成19年3月31日残高(千円)	6,140	△75	6,065	44	2,608,184

当第3四半期会計期間(自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成19年6月30日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△1,870,158	
第3四半期会計期間中の変動額				
第3四半期純損失			△630,528	△630,528
株主資本以外の項目の第3四半期会計期間中の変動額(純額)				
第3四半期会計期間中の変動額合計(千円)			△630,528	△630,528
平成20年3月31日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△2,500,687	2,049,445

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成19年6月30日残高(千円)	16,197	114	16,312	44	2,696,330
第3四半期会計期間中の変動額					
第3四半期純損失					△630,528
株主資本以外の項目の第3四半期 会計期間中の変動額(純額)	△16,197	△126	△16,323	△44	△16,367
第3四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	△16,197	△126	△16,323	△44	△646,896
平成20年3月31日残高(千円)	-	△11	△11	-	2,049,434

前事業年度(自 平成18年7月1日 至 平成19年6月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	
平成18年6月30日残高(千円)	2,041,278	2,507,844	△1,569,202	2,979,920
事業年度中の変動額				
新株の発行(新株予約権等の行使)	500	510		1,010
当期純損失			△300,956	△300,956
株主資本以外の項目の事業年度中 の変動額(純額)				
事業年度中の変動額合計(千円)	500	510	△300,956	△299,946
平成19年6月30日残高(千円)	2,041,778	2,508,354	△1,870,158	2,679,973

	評価・換算差額等			新株 予約権	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
平成18年6月30日残高(千円)	3,289	△18	3,271	54	2,983,245
事業年度中の変動額					
新株の発行(新株予約権等の行使)					1,010
当期純損失					△300,956
株主資本以外の項目の事業年度中 の変動額(純額)	12,907	133	13,041	△10	13,031
事業年度中の変動額合計(千円)	12,907	133	13,041	△10	△286,915
平成19年6月30日残高(千円)	16,197	114	16,312	44	2,696,330